

はだの都市農業支援センターは3日、「はだの農業満喫」LU B」の一環で、今年初めて生芋こんにゃく作り体験会を開いた。小糸毛の松下設子さんに教わりながら、市内外から訪れた8人が手作りした。

チャ
ンス
シャ
ンタ
ー

農家直伝こんにゃく作り

参加者は、「コンニャク芋の皮をむき、ふかじてミキサーにかけ、成形してゆぐる作業まで体験。寝かせて固める間は、松下さんが出荷することにやくを試食し交流を深めた。参加者の一人は「意外と簡単で楽しみながらできた。農家から直接作り方を教えて良かった」と話した。



松下さんの指導でこんにゃく作りを体験

助成制度2月29日まで

電牧器設置は早めに申請を

2016年度から実施してきた電牧器関連資材の設置に対する助成は、24年2月29日(木)をもって終了します。鳥獣被害の自己防衛策の一助として実施し、10月末までに105件、221

6万7000円を支援しました。電牧器の普及が進み、一定の成果があったことから現制度での助成を終了します。電牧器設置の申請は、早めの申請をお願いしま

した。

豊かな花を装飾する花研究会の11人が、彩り豊かに飾り付けた。部員らは、カーネシ

香りや色を楽しんで秦野の花



豪華なアレンジメントと部会のメンバー

花き部会は2月、じばさんずの店内に花を装飾した。市民に秦野の花を知つてもらうと11月3日を「花の日」と定めて毎年取り組んでいるもの。部会を構成する露地花研究会の11人が、彩り豊かに飾り付けた。

花き部会は2月、じばさんずの店内に花を装飾した。市民に秦野の花を知つてもらうと11月3日を「花の日」と定めて毎年取り組んでいるもの。部会を構成する露地花研究会の11人が、彩り豊かに飾り付けた。

その後、店内の花コ

ナーに掲示している「J Aはだのみんなで地産地

青年部は10月26日、本所前の花壇を冬の花に植え替えた。同部が取り組む「花いっぱい運動」の一環で、今年は初めて女性部の本部役員2人も参加。計12人が協力して、を開けて1株ずつ丁寧に植え付けた。

女性部員は、ビオラやアリ

女性部員に花苗の植え

方を指導するなど、作業

しながら交流を深めた。

花を楽しんでもらえた



発行
秦野市農業協同組合
(神奈川県)

〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711代
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 横JA情報サービス



今月の特集 4~5面

祭りで地域住民と触れ合い JAはだのは、組員や各組織と連携して市内でさまざまなイベントを開き、地域住民に協同組合の地産地消を広くPRする。

「かながわ旬菜ナビ」
12月17日(日)午前9時から放送 彩る「花」をテーマにお届けします。
浜市で開催する国際園芸博覧会「GREEN EXPO 2027」の周知も兼ねて実施。博覧会の生産者が丹精して作つた花を多くの人に見てもらい、消費につながれば」と思いを語った。

今年は2027年に横濱市で開催する国際園芸博覧会「GREEN EXPO 2027」の周知も兼ねて実施。博覧会の生産者が丹精して作つた花を多くの人に見てもらい、消費につながれば」と思いを語った。

北村博文部会長は「部会員の皆さんに協力してもらいおかけで、華やかな装飾ができる。秦野の生産者が丹精して作つた花を多くの人に見てもらい、消費につながれば」と思いを語った。

今年は新たに植え替えた花を多くの人見てもらい、消費につながれば」と思いを語った。

今年は新たに植え替えた花を多くの人見てもらい、消費につながれば」と思いを語った。

た。女性部員は、ビオラやアリ

女性部員に花苗の植え方を指導するなど、作業しながら交流を深めた。

花を楽しんでもらえた」と話した。

文中の敬称は省略させていただきます。

2023年度書道・図画コンクール

秦野市農業協同組合長賞

長澤 和泉
南中学校2年

二年
**精闢
神拓**
長澤和泉

高野 優咲
鶴巻小学校6年
(韓国農業協同組合
中央会長賞)

六年
**尊
敬
の念**
高野 優咲

小島 佳奈
鶴巻小学校2年
(橋樑區農會
理事長賞)

書道 半紙の部

めつば
小じまかな
二年

J Aはだのは、次世代を担う子どもたちの豊かな心を育むため、市内小・中学校、高校の在校生を対象に「書道・図画・作文コンクール」を開いています。今年も、児童の作品がアジアの国々との懸け橋になっていました。今年も、児童の作品がアジアの国々との懸け橋になっていました。

◆書道
条幅の部
【秦野市長賞】
杉浦祐津(北小学校3年)
高野優姫(鶴巻中学校2年)
明季(秦野市農業協同組合
教育長賞)

真摯な態度

山本 明季
東中学校3年
(中華民國農會理事長賞)

親しい友

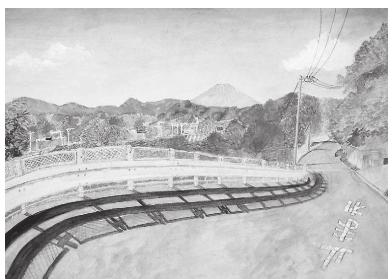
清野 萌愛
末広小学校4年

あ、あば
正幸

古関 正幸
堀川小学校2年

書道 条幅の部

図画



散歩道

南が丘中学校3年

小島 美緒

いつもハチミツありがとう

堀川小学校5年

梅津 千聖

らっかせいをとったよ

東小学校2年

大津 万愛

◆書道
条幅の部
三本松涼真(東小学校1年)
(秦野市農業協同組合
教育長賞)

◆図画
条幅の部
越智山田詠美(鶴巻小学校4年)
(秦野市農業協同組合
教育長賞)



J Aはが野女性会と4年ぶり対面交流会

JAはが野女性会と4年ぶり対面交流会を開催しました。JRはが野駅前のJAはだので、女性部主催の「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」の見学会を実施しました。女性部は10月20日、本所で「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」を開いた。地場産農産物を中心に使った料理を通じて、食や農への関心を高めてもらおうと開催している。参加した80人が、調理のポイントを学んだ。

「お米料理研究家」のみぞ漬けを使用した「フライパングラタン」の3品の調理を見学。手間がかかる簡単な作り方を紹介しました。その他、講師が「ごはんがおいしく炊ける一お手筋」を紹介しました。米のとき方と題して米のポイントを紹介しました。

女性部は10月6日、埼玉県川越市で、姉妹提携を結んでいる栃木県のJAはが野女性会と交流会を開いた。両組織から合計83人が参加し、意見を交わしながら親睦を深めました。また、毎年それぞれの県で交互に交流会を開いてきましたが、「コロナ禍で20年から交流会を中止。近年はビデオ通話での交流を続け、今年は4年ぶりに対面での交流会を開きました。交流会では、互いに活動の状況について情報を満喫しました。

JAはが野女性会と4年ぶり対面交流会を開催しました。JRはが野駅前のJAはだので、女性部主催の「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」の見学会を実施しました。女性部は10月6日、埼玉県川越市で、姉妹提携を結んでいる栃木県のJAはが野女性会と交流会を開いた。両組織から合計83人が参加し、意見を交わしながら親睦を深めました。また、毎年それぞれの県で交互に交流会を開いてきましたが、「コロナ禍で20年から交流会を中止。近年はビデオ通話での交流を続け、今年は4年ぶりに対面での交流会を開きました。交流会では、互いに活動の状況について情報を満喫しました。



JAはが野女性会と4年ぶり対面交流会を開催しました。JRはが野駅前のJAはだので、女性部主催の「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」の見学会を実施しました。女性部は10月6日、埼玉県川越市で、姉妹提携を結んでいる栃木県のJAはが野女性会と交流会を開いた。両組織から合計83人が参加し、意見を交わしながら親睦を深めました。また、毎年それぞれの県で交互に交流会を開いてきましたが、「コロナ禍で20年から交流会を中止。近年はビデオ通話での交流を続け、今年は4年ぶりに対面での交流会を開きました。交流会では、互いに活動の状況について情報を満喫しました。

JAはが野女性会と4年ぶり対面交流会を開催しました。JRはが野駅前のJAはだので、女性部主催の「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」の見学会を実施しました。女性部は10月6日、埼玉県川越市で、姉妹提携を結んでいる栃木県のJAはが野女性会と交流会を開いた。両組織から合計83人が参加し、意見を交わしながら親睦を深めました。また、毎年それぞれの県で交互に交流会を開いてきましたが、「コロナ禍で20年から交流会を中止。近年はビデオ通話での交流を続け、今年は4年ぶりに対面での交流会を開きました。交流会では、互いに活動の状況について情報を満喫しました。

JAはが野女性会と4年ぶり対面交流会を開催しました。JRはが野駅前のJAはだので、女性部主催の「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」の見学会を実施しました。女性部は10月6日、埼玉県川越市で、姉妹提携を結んでいる栃木県のJAはが野女性会と交流会を開いた。両組織から合計83人が参加し、意見を交わしながら親睦を深めました。また、毎年それぞれの県で交互に交流会を開いてきましたが、「コロナ禍で20年から交流会を中止。近年はビデオ通話での交流を続け、今年は4年ぶりに対面での交流会を開きました。交流会では、互いに活動の状況について情報を満喫しました。

青パパイヤ調理法確認

女性部は10月27日、本所の調理実習室で青パパイヤ料理を作りました。東支部は10月30日、本所の調理教室を開いた。市内で栽培を進めている青パパイヤの切り方を確認しました。青パパイヤの生春巻き「きんぴら風煮」や青パパイヤのハリハリ漬けなどを選択された料理を担当しました。洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。南支部は、南支所運営委員会サポーターで同支部の向原洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。

女性部は10月27日、本所の調理実習室で青パパイヤ料理を作りました。東支部は10月30日、本所の調理教室を開いた。市内で栽培を進めている青パパイヤの切り方を確認しました。青パパイヤの生春巻き「きんぴら風煮」や青パパイヤのハリハリ漬けなどを選択された料理を担当しました。洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。南支部は、南支所運営委員会サポーターで同支部の向原洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。

女性部は10月27日、本所の調理実習室で青パパイヤ料理を作りました。東支部は10月30日、本所の調理教室を開いた。市内で栽培を進めている青パパイヤの切り方を確認しました。洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。南支部は、南支所運営委員会サポーターで同支部の向原洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。

女性部は10月27日、本所の調理実習室で青パパイヤ料理を作りました。東支部は10月30日、本所の調理教室を開いた。市内で栽培を進めている青パパイヤの切り方を確認しました。洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。南支部は、南支所運営委員会サポーターで同支部の向原洋子さんが講師を務めました。教室は、洋子さんの手を握りながら、自分で運動広場でグラウンドゴルフ大会を開いた。合わせて32人が参加し、運動を通じて親睦を深めた。

料理のポイント学ぶ

JAはだの女性部は10月20日、本所で「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」と題して、地場産農産物を中心とした料理を通じて、食や農への関心を高めようとして開催している。参加した80人が、調理のポイントを学んだ。

「お米料理研究家」の「みそ漬けを使用した「フライパングラタン」の3品の調理を見学。手間がかかる簡単な作り方を紹介しました。その他、講師が「ごはんがおいしく炊ける一お手筋」を紹介しました。



舞踊「青葉会」

代表 檜原 ヨシ子さん

私たち月に3回土曜日に西公民館や

新潟でボランティア活動を中止していますが、

落ち着いたら再開していきたいと思います。

舞踊「青葉会」	
代表 檜原 ヨシ子さん	私たち月に3回土曜日に西公民館や
新潟でボランティア活動を中止していますが、	落ち着いたら再開していきたいと思います。
新潟でボランティア活動を中止していますが、	落ち着いたら再開していきたいと思います。
新潟でボランティア活動を中止していますが、	落ち着いたら再開していきたいと思います。



12月の女性部行事予定表	
1日 (金)	10:00~農業まつり運営委員会
2日 (土)	13:00~本部役員会
6日 (水)	10:00~第5回フレッシュユミズ講座
9日 (土)	13:30~第18回女性部文化交流会
12日 (火)	13:30~北支部「寄せ植え」
13日 (水)	9:00~支部会(大根)
14日 (木)	9:30~支部会(西)
15日 (金)	11:00~大根支部「寄せ植え」
16日 (土)	13:30~支部会(本町・東)
17日 (日)	9:00~支部会(南)
18日 (月)	10:30~南支部「正月飾り作り」
19日 (火)	13:00~支部会(上)
20日 (水)	13:30~支部会(北)
21日 (木)	14:30~上支部「寄せ植え」
22日 (金)	10:30~令和5年度生活文化活動体験発表会
23日 (土)	13:30~東支部「寄せ植え」
24日 (日)	13:30~本町支部「フラワーアレンジメント」



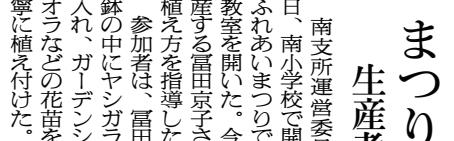
親睦を深めたグラウンドゴルフ大会

支所運営委員会 農業理解促進へ交流



参加者に植え方を教える富田さん(左)

西支所運営委員会は、地域農業の理解醸成に向け、管内の准組合員と共に取り組む協同活動を実践している。荒廃地や鳥獣被害が多発するエリアには、被災が多発するエリヤに、煙を覆いつぶすほど生い茂った草刈りから作業地を再整備した。5月に電気柵の設置や苗の植え付けを実施し、夏場の草取りなどの管理作業を経て、収穫にこぎつけた。当日は黒が侵入した形跡。



サツマイモ畑は、鳥獣被害が多発するエリヤに、煙を覆いつぶすほど生い茂った草刈りから作業地を再整備した。5月に電気柵の設置や苗の植え付けを実施し、夏場の草取りなどの管理作業を経て、収穫にこぎつけた。当日は黒が侵入した形跡。

年間のサツマイモ栽培を通して参加者に実体験してもらう取り組み。10月22日には、委員や管内の准組合員ら22人が、サツマイモの収穫作業に汗を流した。



サツマイモを収穫する准組合員

サツマイモ収穫作業に汗

西支所

荒廃地や鳥獣害の課題知る

季節外れのヒマワリ畠 暑さで紅葉シーズンに満開



まつりで寄せ植え教室 生産者から管理方法も聞く

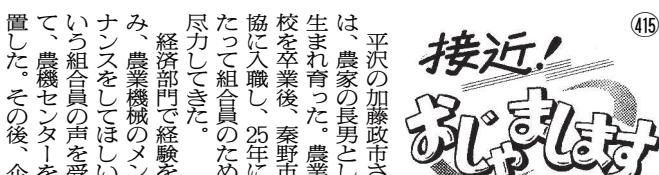
南支所

南支所運営委員会は10月29日、南小学校で開かれた南地区ふれあいまつりで花の寄せ植えを見るのが生きがいの「つながりの花」教室を開いた。今泉で鉢花を生産する富田京子さんが、20人に植え方を指導した。参加者は、富田さんの指導で鉢の中にヤシガラチップや土を入れ、ガーデンシクラメンやビオラなどの花苗を5本選んで丁寧に植え付けた。これからの方に植え方を教える富田さんは、「地元の花農園に植え付けた。これからの時季には、花農園で花の育成の手順を学ぶことができる」と話した。

農協と農業の発展に尽力

平沢の
加藤政市さん(73)

趣味は、2年ほど前から始めたアルプホルン。木材から自ら手で大きなホルンを作り上げ、仲間と一緒に演奏している。加藤さんは「これまでの人生は半分農協、半分農業で過ごしてきた。今後は息子を支えながら体に気をつけて過ごしていきたい」と笑顔を見せた。



**影响で一
面に花が咲いた。
赤く紅葉する山々と黄色い
ヒマワリが2ほどに成長。11月
に入つてからも夏日が続いたことで花が咲き始
め、秋の風景の中に一面のヒマワリ畠が出現し
たりかかる。**

東田原で、ヒマワリ畠が11月上旬に満開を迎
えた。大津俊彦さんが、畠のうち約5haに種をまい
たところ、異例の暑さの予定だ。市内では昨年
度、おりで鹿とイノシシとの捕獲度を合わせて約200頭を捕
りながら。今後も地域との接点を持つた活動を続け
るが、今年は特にヒマワリ畠が見れるな
んで」と驚きの声が上がった。大津さんは、落花生を
採りながら。翌日には地域との接点を持つた活動を続け
た。

**大津さんは、予想外にきれいに咲き多くの人に楽しんでもらえて良かっ
た。来年は富士山が見えた場合に植えてフォト
スポットにしてみたい」と話した。**



やえのちゃん びーなマンの
インスタ
この1枚

今月の1枚は、11月6日に掲載した「Sun's Gelato新フレーバー紹介」の投稿よ。今回、秦野産のお米「はるみ」を紹介しているわ。

この前食べたけど、優しい甘さとつぶつぶした食感があっておいしかったよ。ラッテ(ミルク)のジェラートに、新米のはるみを混ぜ込んでいる。Sun's Gelatoでは季節によってフレーバーが変わるので、お気に入りの味を見つけてみてね。



NEW
フレーバー
秦野市の農作物を使用

インスタグラムのJAはだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物やレシピ、じばさんずの情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。



